

市立美術館企画展 再考 西多摩を描く2



△松山幾三郎《弘沢の滝(檜原村)》水彩・クレパス/紙、1993年

1994年から1997年に青梅市立美術館で開催した「西多摩を描く」を改めて振り返る展覧会です。第1弾(6月2日～7月8日=青梅市、福生市、あきる野市、奥多摩町)に続き、第2弾として青梅市、羽村市、瑞穂町、日の出町および檜原村を取り上げ、現在の西多摩の写真と合わせて展示します。

会期 9月22日(土)～11月4日(日)

開館時間 午前9時～午後5時(入館受付は午後4時30分まで)

休館日 月曜日

※月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日が休館

会場 青梅市立美術館

観覧料 大人200円、小・中学生50円

※障害をお持ちの方(障害者手帳提示)、市内在住の65歳以上の方(免許証・健康保険証など住所・年齢を確認できるものを1人ずつ提示。シルバーパス・診察券は不可)は無料です。

※市内在住の小・中学生は土曜日無料です。



△《弘沢の滝》の現在

ギャラリーガイド

日時 9月30日(日)、10月13日(土) 午後2時開始

※約30分

解説員 当館職員

定員 先着20人

※予約不要、当日時間までに受付に集合

費用無料

※要観覧券

問い合わせ 青梅市立美術館 ☎24-1195



QRコード

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

▶左の絵・写真にスマートフォン・タブレット端末の画面をかざすとAR動画が再生。

▶AR動画の再生についての詳細は市ホームページまたは左のQRコードから。

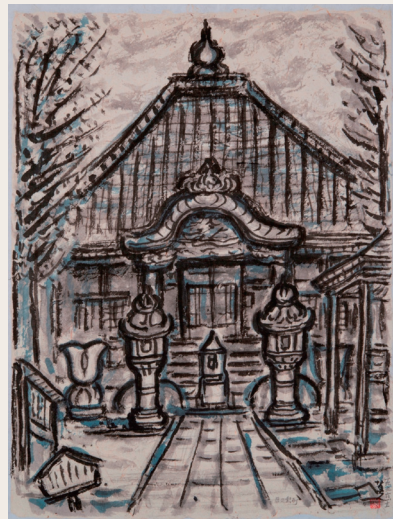
▶アプリは無料ですが、ダウンロードに伴う通信料などはかかります。



△池田幹雄《工場の散歩道(瑞穂町)》ペン・グワッシュ/紙、1996年



△《工場の散歩道》の現在



△長崎真人《日の出町にて》の現在
淡彩、1996年



家庭教育講演会
親子で図書館フル活用
お気に入りの場所みつつけ!

講師 読書アドバイザー
大久保徳久子氏
定員 先着20組(予約制)
費用無料
共催 (特非) 青梅こども
未来
申し込み 9月18日から電
話で社会教育課へ

市民センター
9月の休館日は18日(火)です。
中央図書館3階展示
F U J I
日本の魅力を伝える
東京2020オリンピック
ク・パラリンピック競技大
会に向け、世界から注目さ
れる日本の魅力を振り返つ
てみませんか?富士山を中
心に日本の文化、東京に関
する本を展示します。
期間 9月20日(木)～
11月18日(日) ※第3月・火
曜日は休館
会場 3階特
設展示コーナー ※開館中は
展示資料の閲覧・貸し出し可
おはなし会
日時 9月22日(土)
午前11時～11時40分
会場 2～4歳児と保護者
対象 2～4歳児と保護者
内容 絵本の読み聞かせ、
紙芝居等
定員 先着15組
費用無料
協力 図書館
ボランティア
おはなしの
会「ころりん」
直接会場へ

長洲市民センター
3249
調布ことぶき大学
日時 9月26日(水)
午後1時30分～3時
対象 市内在住の60歳以上
内容 高齢者交通安全教室
講師 青梅警察署交通課職員
入場無料
直接会場へ

今井市民センター
318600
はじめての絵手紙教室
日時 10月13日(土) 午
後1時30分～3時30分
対象 市内在住・在学の小
学1～3年生は保護者同
伴
講師 山本さよみ氏
定員 先着24人(予約制)
費用 500円(材料代)
持ち物 ヨーグルト等の空き容
器(筆洗用・3個程度)
申し込み 9月20日
午前9時から電話で今井市民セン
ターへ

中央図書館
226543
中央図書館にお越しの際
は、公共交通機関をご利用
ください。
絵本のべんきょう会
秋の読書週間に向けて、
季節のおすすめの絵本の紹
介と絵本に関するお話を
します。
日時 9月28日(金) 午
前10時～正午
会場 2階
おはなしの部屋
対象 小学生以上
定員 先着15組
費用無料
協力 図書館
ボランティア
おはなしの
会「ころりん」
直接会場へ

日曜納税窓口
日時 9月23日(祝) 午
前9時～午後4時
問い合わせ 収納課
収納納管
係

9月の納期
(10月1日)
国民健康保険税...3期
後期高齢者医療保険料...3期
介護保険料...3期